

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券 取得価額または償却原価法（定額法）による。

(2) 固定資産の減価償却の方法

建物付属設備 定率法（ただし、2016年4月1日以降取得分は定額法）による減価償却を実施している。

什 器 備 品 定率法による減価償却を実施している。

無形固定資産 定額法による減価償却を実施している。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。
なお、退職給付債務は期末自己都合要支給額に基づいて計算している。

(4) 消費税等の会計処理

税込処理によっている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

（単位：円）

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産 普通・定期預金	15,637,521	1,655,692	0	17,293,213
基本財産 投資有価証券	440,362,479	0	1,655,692	438,706,787
小 計	456,000,000	1,655,692	1,655,692	456,000,000
特定資産 公益目的事業予備基金	107,959,963	361,419	0	108,321,382
特定資産 受取補助金積立金	3,865,004	9,085,356	7,088,825	5,861,535
特定資産 退職給付引当資産	2,796,100	218,900	0	3,015,000
小 計	114,621,067	9,665,675	7,088,825	117,197,917
合 計	570,621,067	11,321,367	8,744,517	573,197,917

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

（単位：円）

科 目	当期末残高	（うち指定正味財産 からの充当額）	（うち一般正味財産 からの充当額）	（うち負債に対応 する額）
基本財産 基本財産引当預金	17,293,213	0	17,293,213	0
基本財産 投資有価証券	438,706,787	0	438,706,787	0
小 計	456,000,000	0	456,000,000	0
特定資産 公益目的事業予備基金	108,321,382	0	108,321,382	0
特定資産 受取補助金積立金	5,861,535	5,861,535	0	0
特定資産 退職給付引当資産	3,015,000	0	0	3,015,000
小 計	117,197,917	5,861,535	108,321,382	3,015,000
合 計	573,197,917	5,861,535	564,321,382	3,015,000

4 固定資産の取得価額、減価償却等累計額及び当期末残高

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却等累計額	当期末残高
建物付属設備	11,751,113	3,921,872	7,829,241
什 器 備 品	5,579,134	5,119,502	459,632
無形固定資産	3,495,680	2,954,403	541,277
長期前払費用	1,317,327	710,471	606,856
合 計	22,143,254	12,706,248	9,437,006

5 債権の債権金額及び当該債権の当期末残高

(単位：円)

科 目	債権金額	貸倒引当金の 当期末残高	債権の 当期末残高
前払金	2,133,169	0	2,133,169
未収金	0	0	0
立替金	0	0	0
合 計	2,133,169	0	2,133,169

6 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

(単位：円)

科目	種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
投資有価証券	三菱UFJフィナンシャルグループ社債	111,095,566	107,988,100	△ 3,107,466
〃	日本郵船社債	107,611,221	102,191,000	△ 5,420,221
〃	ユーロ建運用指数連動債20年	120,000,000	93,492,000	△ 26,508,000
〃	ユーロ建運用指数連動債15年	100,000,000	87,960,000	△ 12,040,000
〃	明治安田生命社債	97,680,892	92,111,000	△ 5,569,892
小計		536,387,679	483,742,100	△ 52,645,579

7 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の 記載区分
1. 要介護高齢者の社会的なWell-beingを評価する「参加」指標の探索	文部科学省	961,059	0	961,059	0	指定正味財産
2. 科学的介護情報システムの質の評価に有効な補整手法の開発	文部科学省	1,219,563	1,690,000	689,094	2,220,469	指定正味財産
3. ICTを活用した女性介護者の健康支援に関する研究	文部科学省	1,387,928	390,000	931,004	846,924	指定正味財産
4. 要介護高齢者の残存能力を最大化させる住環境特性と主観的Well-beingの研究	文部科学省	0	3,770,000	2,025,714	1,744,286	指定正味財産
5. 高齢者福祉施設職員の防災意識：都内施設での悉皆調査による実態把握	文部科学省	0	1,430,000	829,516	600,484	指定正味財産
6. 医療・介護ビッグデータを用いた再入院発生予測モデルの開発と再入院予防策への提案	文部科学省	0	295,020	295,020	0	指定正味財産

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
7. 救急医療サービス利用後の自宅療養患者への移行期ケアシステムの構築	文部科学省	0	299,000	82,200	216,800	指定正味財産
8. 日常生活動作の予測に基づく居宅介護ケアプランの最適化手法の確立	文部科学省	0	390,000	257,428	132,572	指定正味財産
9. 首都郊外における高齢夫婦の社会的孤立への予防・支援プログラムの開発研究	文部科学省	0	130,000	30,000	100,000	指定正味財産
10. 地域在住高齢者を対象とした在宅型こころの健康増進プログラムの作成と効果検証	明治安田厚生事業団	296,454	0	296,454	0	指定正味財産
11. 職種横断的な住宅改修教育システムの構築に向けた医療・介護ビッグデータと住宅改修理由書の連結解析研究	三菱財団	0	691,336	691,336	0	指定正味財産
補助金等合計		3,865,004	9,085,356	7,088,825	5,861,535	

8 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

(単位：円)

内容	金額
経常収益への振替額 目的達成による指定額解除	7,088,825
合計	7,088,825

9 金融商品の状況にかかる注記

(1) 金融商品に対する取組方針

当財団は、公益目的事業を運用益によって賄うため、債券、株式、デリバティブ取引等を組み込んだ複合金融商品により資産運用する。なお、投機目的のデリバティブ取引は行わない方針である。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク

投資有価証券は、債券、株式、デリバティブ取引を組み込んだ複合金融商品であり、発行体の信用リスク、市場リスク（金利の変動リスク、為替の変動リスク及び市場価格の変動リスク）にさらされている。

(3) 金融商品のリスクに係る管理体制

ア. 資産管理運用規程に基づく取引

金融商品の取引は、当財団の資産管理運用規程に基づき行う。

イ. 信用リスク及び市場リスクの管理

債券及びデリバティブ取引等を組み込んだ複合金融商品については、発行体の信用情報や時価の状況を把握し、管理運用状況について理事会等に報告する。